

KimBen pharma（感染症領域）教育アプリをご利用の皆さまへ

— 「KimBen pharma（感染症領域）教育アプリの使用感および学習到達度に関する観察研究」へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 薬剤部 教授 座間味 義人

1) 研究の背景および目的

薬剤耐性（AMR）は世界的な課題であり、抗菌薬の適正使用を推進するためには、医療従事者に対する感染症教育が重要です。KimBen pharma は、必要な情報を確認しながら考える形式を特徴とした教育アプリで、実践的な判断力の向上を目的として開発されました。本研究では、KimBen pharma（感染症領域）を用いた学習について、その使用感や学習到達度を評価し、感染症教育におけるデジタル教材の有用性を明らかにすることを目的としています。

2) 研究対象者

本研究の対象者は、以下の選択基準のすべてを満たし、除外基準のいずれにも該当しない 150 名とします。

【選択基準】

- ・ KimBen pharma（感染症領域）の登録者の方
- ・ 回答時の年齢が 18 歳以上の方

【除外基準】

- ・ 同一人物による重複回答が疑われる方
- ・ 質問紙回答が途中で終了し主要項目が大きく欠測している方

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2030 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

本研究では、すでに実施された匿名のオンライン質問紙調査の回答結果および、KimBen pharma のクラウド上に保存された既存の回答履歴を用いて使用満足度、操作性、難易度、学習への影響などを評価します。アプリの回答履歴と質問紙調査の結果は、個人を特定できる形で連結されることはありません。

5) 使用する情報

本研究では、以下の情報を使用します。

- ・ KimBen pharma に保存された設問別の正答
- ・ 誤答履歴および正答率
- ・ 感染症関連資格の有無等の登録情報
- ・ 匿名で回答されたオンライン質問紙調査の結果

これらの情報は、氏名やメールアドレスなど個人を直接特定できる情報を含まない形で解析されます。

6) 外部への試料・情報の提供・共同利用の方法

本研究は多機関共同研究として実施されます。本研究で取り扱う研究用データは岡山大学病院において一元管理します。共同研究機関である京都薬科大学とは、直接個人を識別できない形で集計・解析済みの結果を共有し、当該結果の解釈および学術的検討を共同で行います。個票データや研究用データセットの提供は行いません。

7) 情報の保存

本研究で使用した情報は、研究の中止または終了後5年間、岡山大学病院および共同研究機関において適切に管理・保管します。その後は、個人情報に十分配慮した方法で廃棄します。

8) 二次利用

本研究で得られた情報を将来の研究に用いる予定はありません。

9) 研究資金と利益相反

本研究は特定の企業から研究資金の提供を受けて実施するものではありません。利益相反については、利益相反マネジメント委員会に申告し、その審査と承認を得ております。

10) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、本研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、本研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

本研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

本研究は、既存の情報を用いる観察研究であるため、個別の同意取得に代えて情報公開による拒否の機会（オプトアウト）を設けています。本研究への参加を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでに解析が完了し、個人を特定できない形となった情報については削除できない場合があります。

個人情報の取扱い

本研究に係わるすべての研究者は、「ヘルシンキ宣言」、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」ならびに「個人情報保護法」を遵守して実施します。研究実施に係る情報は研究独自の番号（研究対象者識別番号）を付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。研究結果を公表する際は、氏名、生年月日、メールアドレス等、直ちに個人を特定できる情報を含めません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 薬剤部

氏名：東恩納司

電話：086-235-7655（平日：9時00分～17時00分）

本研究で利用される情報の共同研究機関における管理責任機関およびその長：

京都薬科大学 学長 赤路 健一

<研究組織>

主管機関名 岡山大学病院

研究代表者 岡山大学病院 薬剂部 座間味 義人

共同研究機関

京都薬科大学 臨床薬剂疫学分野 村木 優一